



学生がバイトで見つけた夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～バイトが教えてくれたこと～ Vol.2

アルバイトを通じて
将来の夢を見つけた学生をご紹介します。
どんなことがきっかけだったのか?
今、どんな仕事をしているのか?
アルバイトをがんばる学生の
夢への道のりに迫ります!



下 穂菜美さん(20歳)
東京工芸大学芸術学部映像学科に所属。こちらの店舗ではホールやキッチンをしながら、広報の仕事を担当。メニュー作成やSNSを使って店舗の情報を発信している。

**お客様の要望や店舗の課題を
チームで解決する喜びを知った**

私は、将来 広告業界で働きたいと思っています。大学入学当初は、広告に興味を持っていませんでしたが、このお店でバイトを始めたことがきっかけで、興味を持つようになった。この店は、学生たちが経営しているカフェで、自分たちでアイデアを出して運営しています。私も、ホールやキッチン以外にも広報を担当し、店の情報を発信しています。お客様の要望を形にし、喜んでもらうことにやりがいを感じ、日々バイトに励んでいます。また、店の課題に対しても、スタッフの長所や得意なことを持ち寄り解決方法を考えていきます。それらが楽しくて、広告の仕事に通じるものがあると知り、興味を持つようになりました。

“お客様の要望にみんなで応える” 広告業界で働きたい!

**バイトやインターンの経験を
活かし、広告業界を目指す**

また、マーケティングを実践できたのも広告業界で働きたいと思えたきっかけです。以前、個人的に気に入っていた、お客様にも好評だと思っていた、ドリンクがありました。しかし、注文数や売上を分析したところ、想定よりも売れていないことがわかり、メニューから外すということがありました。その時に「真の情報」を見つけた。その時に「真の情報」を見つけた。重要性や面白さを知りました。広告業界で働けばマーケティングに触れる機会が増えると思いき、働きたい気持ちが高くなりました。現在、もっと広告のことを勉強するために、広告代理店でインターンをしています。バイトやインターンでの経験を活かし、広告業界で働き、お客様や社会への課題解決や価値創造を行っていきたくです。

下さんの
夢プラン

2014年1月

バイトスタート
サークルの先輩の紹介で、この店舗でバイトを開始。

2014年4月

広告業界に興味を持つ
チームで問題を解決する喜びやマーケティングの重要性を知り、徐々に広告業界について興味を持ち始める。

2014年8月

インターン開始
広告業界のことをもっと知りたいと思い、広告代理店でインターンを開始。

2016年4月

広告代理店で働き始める
念願だった広告代理店に就職。2020年に東京で開催されるスポーツの祭典にも携わりたいと下さん。



広告を通して
お客様の価値を
伝えていく

キャンパスライフ・プラスワン
Campus Life+1 では、
学生の皆さんからの**夢を募集**しています!

グランプリの方には
100万円※上限で、
夢を実現できるチャンス!

ご応募はコチラから! 応募はWEBサイトで受け付けています。

右下のURL、2次元バーコードから
サイトにアクセスし、必要項目をご記入ください。

エンタク

検索



応募期間：2014年9月21日まで

<http://entac.jp/>

取材協力:10°CAFE

主催: **IYAN!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

